

NPO・きらめき広場

2021

10 OCT.
VOL.196

きらりら
KI RA RI RA



ライフアートTessei
瀬尾 なを子
「秋の味覚：水彩画」

認知症カフェ
きらめき
第40回 開催



9月2日、NPOきらめき広場が、きらめき広場・哲西文化ホールで第40回目の「認知症カフェきらめき」を開催しました。
認知症カフェは、誰でも気軽に参加できます。

皆さん、お気軽にお立ち寄りください

開催日時：10月6日(水) 13:30～15:30

場 所：きらめき広場・哲西 文化ホール

内 容：カフェタイム、ミニ講話(専門的情報を受け取る)、
参加者同士の語り、ミニイベント、情報交換、相談など

参加者：気軽に誰でも参加できる

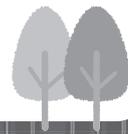
(認知症の人、介護家族、地域住民、専門職など)

参加費：1人1回、200円

主 催：きらめきカフェ運営委員会

開催予定日 ▶ **11月10日(水)・12月1日(水)**

*日時の変更の可能性もありますのでご了承ください。



八鳥地区 出前健康講座

9月3日、八鳥集会所でNPOきらめき広場が出前健康講座を開催しました。

この日は、八鳥地区の住民を対象に行われ、最初に哲西町診療所の高瀬看護師から「脳卒中について」ミニ講話を行いました。その後、清水俊樹医師(岡山協立病院：総合診療科専攻医)が研修報告を行い、藤沼香栄医師(自治医科大学病院)が研修中の感想を発表しました。

参加者は熱心に耳を傾けていました。





哲西町診療所

令和3年4月～9月、研修医として来られた清水俊樹医師（岡山協立病院：総合診療科専攻医）の感想を掲載いたします。



哲西町診療所で半年の研修を終えて

はじめに

7時過ぎの通勤中の気温表示では、4月は氷点下になったかと思えば8月には猛暑日となり、哲西町の寒暖差は激しいと感じています。本稿の記述は8月末ですが残暑の候、皆さんはいかがお過ごしでしょうか。4月～9月いっぱいまで哲西町診療所で研修を行いました。あつという間に半年が過ぎました。私は現在研修中であり、いわゆるレポート課題がありますが、現時点では2種類ある課題のうちの1種類を1/7しか終わらせることができていません。昔から私は夏休みの宿題などを溜め込むタイプでしたが、皆さんや子・孫は宿題をちゃんと完遂出来ていることを祈っております。

研修を通して

あつという間の研修でしたが、佐藤先生をはじめ哲西町の優しい皆さんのおかげで実りある実習になったと思います。これまでは岡山協立病院という二次救急を担当している病院で救急外来と（初診）内科外来を診ていましたが、診療所のような一次救急で往診を診る良い経験となりました。特に「医者だから診て当然」という態度の方がいない事が良いと感じました。他所には「自分がいるから金が貰えているのだ」といった認識の人が一部いますが、親切には親切を返すという意味でも因果応報はよくあることなので岡山市に戻っても気を付けていきたい

所です。また、「健康な人に健診で検査を勧める事は正しいと判断しているのに、検査で軽微な異常が見つかった時に検査を勧めないのは正しいことか」という考え方には感銘を受けました。最終的に治療や検査を行うかどうかの決定するのは患者さん本人であり、医者を含む医療従事者はあくまで検査や治療を勧めるものという最近の医療の考え方に即していると感じました。以前の「きりりら」にて自己紹介と併せて記載しましたが、病気を治す為に一番必要なのは治そうという意味ですので、ぜひ皆さんには健康を大事にして頂きたいです。

おわりに

哲西町には鯉が窪の様な湿原特有の植物が有名ですが、こちらに来た4～8月の期間で時々、外を散歩したところ花粉症に関する植物も多彩だと感じました。具体的には私は花粉症で、目の痒みや鼻水やのどのイガイガなどがよく出ました。見渡せば山には青々と茂る杉や道路を挟んで良く育っている稲穂が見えます。8～9月はブタクサ（日本の花粉症では2番目）の全盛期でもあり、目が痒いと涙目な方が私を含めて偶に見られます。元の病院に戻る私も涙が出そうですが、岡山市から皆さんの健康を願っています。

お知らせ 10月の専門外来は以下のとおりです。

10月	名前	科	専門	10月	名前	科	専門
5日(火)	土持 茂之 先生	外科	腹部外科・血管外科	19日(火)	高村 和人 先生	内科	内科・消化器内科
12日(火)	藤原 敬士 先生	内科	消化器(内視鏡)	26日(火)	多田 譲治 先生	皮膚科	アレルギー性皮膚疾患・皮膚細菌性感染症



西江薬師堂 おにぎりの接待

8月16日、上神代西江の薬師堂でおにぎりの接待が行われました。この行事は、西江地区18戸が上・中・下の小地区に分かれ、その年の当番が接待を行います。

各家5合の米を持ち寄り、おにぎりに漬け物が添えられ振る舞われました。コロナ禍以前は、薬師堂横の集会所で受け取りに来られた人に食べて頂いた後、家族の分を持ち帰っていました。昨年と今年は、特に衛生面に気を付けて作られ、持ち帰りのみとしました。

西江薬師堂は昨年4月に地鎮祭が行われ、矢田の赤木工務店により7月に修復のための建て替えが完了しました。哲西町文化財シリーズNo.10「哲西の辻堂」によると、修復が繰り返され地域住民に大切にされていることが記されています。

参加者の方が「戦争中は出来ない時期もあったけど、おにぎりの接待は70年ぐらい続いているんじゃないかなー。お皿の代わりにサトイモの葉に包んだこともあったなー」と教えてくださいました。

地域を見守る薬師堂に感謝を含め、又、地域住民同士の親睦を図るため、その時代に合った取り組み方で続けられています。



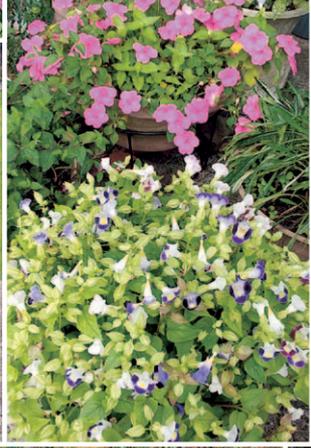
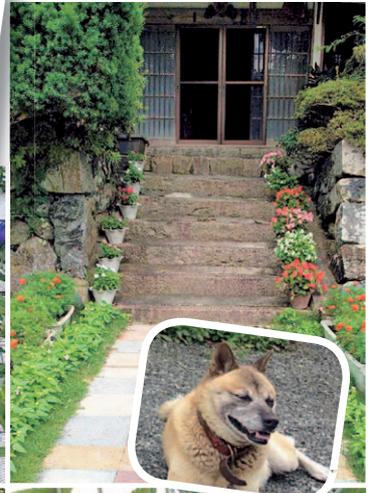


お庭紹介・お花紹介

* 自薦・他薦は問いませんので、お気軽に情報をお寄せください。

花や野菜作りは、癒しと元気をもたらす心の栄養になります。コロナ禍、家で過ごす時間を楽しむために、自宅の庭やベランダなどで花や野菜を育てる家庭園芸が注目されています。お庭自慢、畑自慢をお聞かせください。

今回は大茅の安田宅を紹介します。夏から初秋にかけての花が、家の周りを見事にいろいろ、お花が好きな気持ちが伝わってきました。





哲西子育て広場

市の委託を受けNPOきらめき広場が運営

毎週月、水、金曜日
10:00~15:00
月1回 土曜日
10:00~12:00

10月の
予定

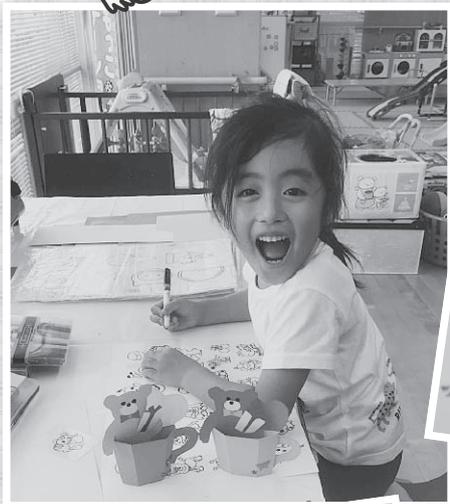
作ってみよう!

☆ハロウィンぬり絵かざり

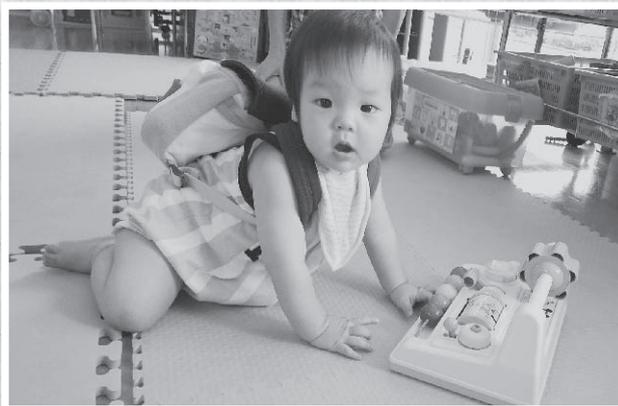
☆ハロウィンのぼうし

16日(土)10:00~12:00

18日(月)~29日(金)随時



プラバン作ったよ



く、ちよき、ぱー
のサイコロ遊び



図書館 だより

新見市立哲西図書館

TEL 94-2110 FAX 94-2100

年中無休

年末年始、蔵書点検日を除く

哲西図書館利用者のための 乳幼児一時預かり

毎月第1・第3月曜日
10:00~12:00

きらめき広場・哲西プレイルーム



★今月の展示本

展示コーナー

「岡山の衣・食・住」

岡山の芸術と文化の視点から、人物や衣食住に関する本を集めてみました。

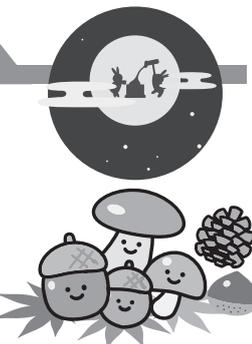
郷土の魅力を発見、再確認できます。



児童コーナー

「秋」

どんぐり、お月さま、落ち葉など秋を感じる絵本を展示しています。



★第75回読書週間

期間 10月27日(水)~
11月9日(火)



☆職員のおすすめ本を
展示しています。

「最後の頁を閉じた
違う私がいいた」

★秋のスタンプラリー

期間

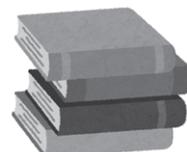
10月16日(土)~11月14日(日)

内容

期間中30冊借りたら、選べるプレゼント!(雑誌の付録)

対象

中学生以上



哲西荘 の作品

哲西図書館に哲西荘
の皆さんが、掲示し
ていただきました。
いつもありがとうございます。



ご寄付

ありがとうございます
ございました
(敬称略)

■香典返し

○梅林 鶴彦(亡母清子)・上神代
老人クラブ三光会へ ……金一封

哲西荘へ

■一般寄付

- 岡山県西部ヤクルト販売株式会社
金一封・ヤクルト140本
- 田口石油興業(株) 山陽新聞
- 松陽産業(株) 備北民報
- 妹尾観光バス・妹尾タクシー 備北民報
- いくま石油(株) 山陽新聞

社会福祉法人 哲西福祉会
調理職員・介護職員・看護師
を募集しています



詳細は、特別養護老人ホーム哲西荘
(TEL 0867-94-3533)まで
お問い合わせください。

NPO通信

芸備線利用促進 「予約型乗合タクシー」

JRから申し入れのあった第1回芸備線利用促進検討会議が8月5日に開かれ、現状や課題の共有と併せて次回に具体的利用促進策を持ち寄ることとされたことと報告された。

これを受け新見市は哲西地域において「予約型乗合タクシー」の実証事業を実施すると発表(8月26日)、関係議案が市議会9月定例会で審議された。

構想では、現在週1便の「ふれあいバス」に替り、2台の小型車両を常駐させ月曜から金曜の週5日、予約を受けて自宅周辺から指定箇所(JR最寄り駅・備北バス最寄り停留所・きらめき広場・JA・郵便局などを含む主要施設)まで定額で送迎する地域限定乗合方式のタクシー便。

JR列車に接続して芸備線の利用促進に役立てる。市バスもJR接続を確実にする時刻変更や増便も検討される模様。

実施の可否を含めて具体的内容は、新見市地域公共交通会議の審議を経て決まるということ。

これが実現すれば、登録すればだれでも利用できるので運転免許を持たない人や免許返納者にとっては朗報である。

11月以降の開始で3月までの実証事業ということだが、開始したらみんなできっと利用して実績を積み上げれば継続の可能性も大となる。

JR利用を促進するとともに、みんな登録して積極的に利用を!!

問い合わせ先

NPOきらめき広場 事務所 / 〒719-3701 岡山県新見市哲西町矢田3604

Tel(0867)94-2143 Fax(0867)94-2100

ホームページ <http://www.npo-kirameki/> Eメール post@npo-kirameki.jp